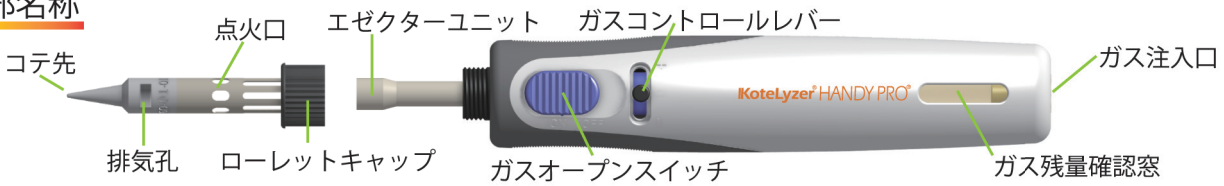


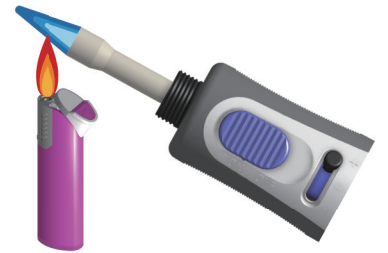
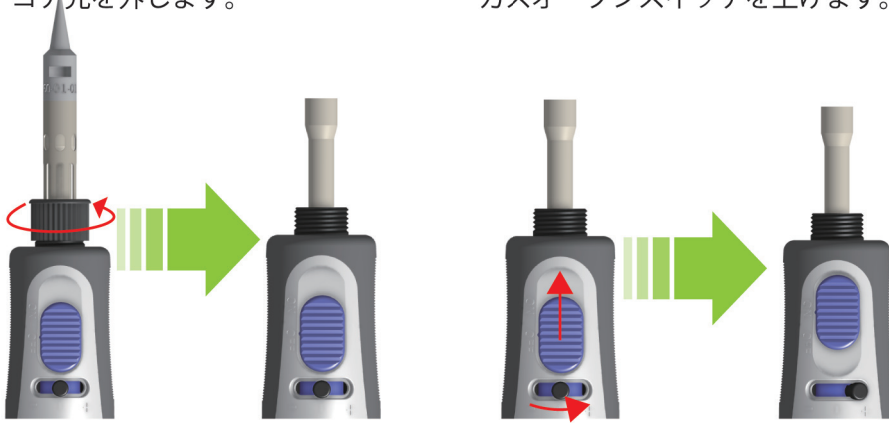
⚠ 製品の取扱説明書と併せてご覧ください。

01 各部名称



02 準備

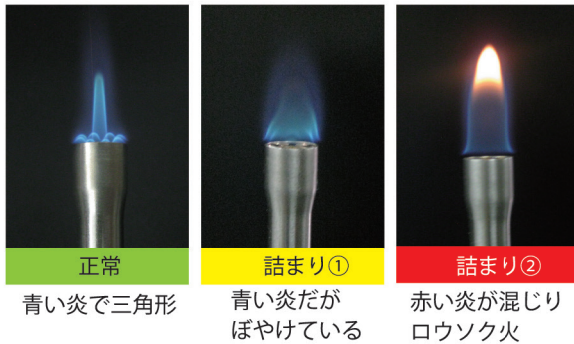
- ① ローレットキャップを緩ませてコテ先を外します。
- ② ガスコントロールレバーを最大にして、ガスオープンスイッチを上げます。
- ③ ガスが出ている音がする場合は、ライターで火口先端に着火させます。



ガスの音が聞こえない場合や着火しても直ぐに消える場合も次に進みます。

03 炎の形状

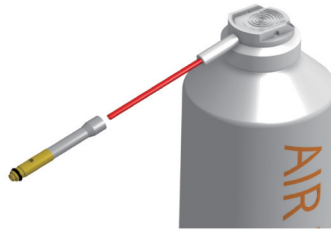
炎の形状でエゼクターユニットの状態を確認します。



コンプレッサーのエアガンや清掃用のダストスプレーでエゼクターの上側から噴くとつまりが改善される場合もあります。

エアーで噴いても改善しない場合は、次項の『ガスの吐出量』を試して頂き、※つまりに関係なくガス吐出量が大幅にズれている場合も炎の形状が変わる場合があるためです。

それでも改善しない場合はエゼクターユニットの交換をお勧めします。※交換方法は取扱説明書に記載



04 ガスの吐出量

炎の長さでガスの出ている量を確認します。

スケールをお持ちの場合はスケールで計測してください。お持ちでない場合は、目視でおおよそ確認してください。工場出荷時は 20℃で 15～16mm で調整されています。



炎長が規定外の場合はガスの吐出量調整を試してみてください。※調整方法は取扱説明書に記載

05 コテ先の消耗

上記のエゼクターユニットとガスの吐出量に異常が見られない場合は、コテ先の触媒が消耗している可能性があります。